

## 活動再開のガイドライン チェックリスト (利用者・指導者・保護者)

(一社) 神奈川県サッカー協会

クラブ名 \_\_\_\_\_ 実施日 年 月 日  
チェックした人 氏名 \_\_\_\_\_ クラブでの役職 \_\_\_\_\_

このチェックリストは、新型コロナウイルス感染症による活動自粛後の活動再開に向けて、参加する選手・指導者はもとより、関係するすべての人に対して、より安全に、安心して活動できる環境を整えていることができているかをチェックするものです。

本チェックリストはあくまでも目安であり、各グループにおいて抱えている事情や設備・人員等の状況に応じて、これ以外に感染拡大防止のための必要な取り組みを適宜盛り込んでください。

### A. クラブの活動理念・活動目標の設定等

- 1 クラブとして日常の活動における規約、活動方針・運営方針を文書化して示している。
- 2 クラブの目標・活動方針を、入会時に選手および、指導者、運営スタッフ、保護者に確認し、互いに了解している。
- 3 クラブの練習再開時の注意点等を保護者に対して説明を行っている。
- 4 感染防止のためのクラブが実施していることや、参加者が遵守すべきことを整理し掲示している。
- 5 決めたことが守られているかを点検する係が決まっている。
- 6 その日の活動の参加者の名簿を作成している。
- 7 しばらくの間、選手は練習前に検温、健康観察等を行い体調不良者は練習を見合わせる。
- 8 クラブで新型コロナウイルス感染者が出た場合、どのような対応をとるかの準備がある。
- 9 鼻水、唾液、痰等がついたゴミはビニール袋で回収し、密閉して縛る。

### B. 指導者に関して

- 10 練習30分前の検温で平熱を超える発熱がない。
- 11 指導者一人が指導する選手の人数は適正である。
- 12 呼吸が苦しい、咳が出る、食べ物の味やにおいを感じないなどの自覚症状がない。
- 13 選手を集めて話をする時には、マスクを着用し適切な(2M程度)距離を取らせる。
- 14 指導・審判用の笛を共用しない。
- 15 AEDの保管場所を確認している。
- 16 各自でタオル及び飲料水を準備し、それらを共用しない。
- 17 大会参加の場合、大会役員が決める新型コロナウイルス感染拡大防止対策を選手に周知し徹底させる。

### C. 選手に関して

- 18 各自のタオルとボトルを持参し、他人と共用しない。
- 19 練習前に検温、健康観察を行い少しでも問題がある場合指導者に報告している。
- 20 体調が充分でないときは、見学もしくは帰宅する。
- 21 必要に応じて、手洗い、アルコール消毒を行っている。
- 22 練習中は唾や痰をはかない。
- 23 飲みきれなかったドリンクの類を、指定の場所以外で捨てない。
- 24 互いに話を最小限にし、強度の高い練習をした時は周囲の人との距離をさらに取る。
- 25 マスクを持参し、プレーをしていない時は着用している。
- 26 感染防止のため、クラブが決めたルールを守っている。
- 27 会議室・更衣室利用の場合、マスクの着用と机、椅子の移動をしない。
- 28 更衣室は扇風機を稼働し常時ドア、窓を開放し速やかに更衣する。
- 29 ごみはビニール袋に入れ、密閉にして持ち帰る。
- 30 かもめパークに来場する場合、「駅から集団で歩く」や「交通機関での密集」を避ける。

### D. 保護者、見学者に関して

- 31 試合の見学時は、隣の人との距離を取って見学している。

- 32 マスクを着用し、大声を出さない。
- 33 必要に応じて、手洗い、アルコール消毒をしている。
- 34 選手の体調に気を配り、少しでも具合の悪い時は参加させない。